

平成28年度 公の施設目標管理型評価書【新潟市會津八一記念館】

施設名	新潟市會津八一記念館		
管理者名	公益財団法人會津八一記念館	指定期間	平成26年4月1日～平成31年3月31日
新潟市主管課	新潟市文化スポーツ部文化政策課		
所在地	区名	中央区	住所 万代3丁目1番1号 新潟日報メディアシップ5階
根拠法令	—		
設置条例	新潟市會津八一記念館条例		
施設概要	設置：昭和50年4月（平成10年市へ寄贈）（平成26年8月1日 移転） 施設規模：鉄筋コンクリート，428,388㎡ 施設内容：展示室、応接室、会議室、事務室、ライブラリー、収蔵庫 料金区分：大人500円，大学生300円，高校生200円，中・小学生100円（特別展を除く）		

施 設 設 置 目 的	會津八一の作品、遺品等を収集し、保管し、及び展示することにより、會津八一の業績を顕彰するとともに、市民文化の向上に資するため
管 理 ・ 運 営 に 関 す る 基 本 理 念 ， 方 針 等	會津八一の遺墨・遺品・著書をはじめ會津八一に関する資料を調査研究し、文学・芸術など学芸に残した業績を伝え、広く後学の研究と鑑賞に供し、郷土新潟の文化振興とともに、わが国の教育・学術の興隆に寄与する（公益財団法人會津八一記念館定款第3条より抜粋）

視点	評価項目	評価指標	実績	評価	評価コメント
市 民	1 基準利用者数の達成	入場者数年間7,500人以上	7,010人。特別展「會津八一と川喜田半泥子」は茶道、陶芸愛好者が大勢訪れたと思われ、全体の43%3,031人を記録した。テーマによって入館に差が出た。	C	移転効果の薄れはあるが、利用者増加に向け工夫してもらいたい。
	2 広報の充実	ホームページアクセス件数年間2万件以上	ページ作り直しの所要期間約2カ月を除いて14,210件。年間換算で約18,000件。	C	HPの改修期間はあったが、年間換算でも目標を下回っているので周知に努めてほしい。
	3 各種サービス別満足度	展示に対する感想「よかった」以上が80%以上 接客に対する満足度で「普通」以上を80%以上	94%（とてもよかった65%、よかった29%）	A	目標を大きく上回り評価できる。
			よい65%、普通33%、未記入2%。作品解説に対しては「適当だった」が89%	A	目標を大きく上回り評価できる。
	4 苦情・要望に対する対応	苦情、要望には速やかに対応	展示室照明を改善、展示作品の見やすさを向上させた。隣接「いがた文化の記憶館」との入館案内表示を明確にした。	A	
	5 設置目的に合致したサービス提供	文芸講演会の実施件数を年4回以上 アウトリーチ活動の実施件数を年2回以上	企画展関連=4/21、5/20、10/19、3/9の4回（参加428人）、特別展関連で8/2、9/9の2回（同91人）	A	目標を上回っており、評価できる。
館長、学芸員を中心に5月2回、7月3回、9月1回、11月4回、2月1回、3月2回の計856人。			A	目標を大きく上回り評価できる。	
6 その他	入館者に占める県外者比率が20%以上	29%。うち関東が57%。	A	目標を上回っており、評価できる。	
財 務	1 経費の節減	指定管理料を年度協定額及び交付決定額以下に抑える	交付額48,663,000円に対し、1,923,095円を返還。	A	
	2 市の歳入の増加	観覧料収入を年間2,600千円以上	2,597,830円とわずかに及ばず。	C	周知に努めてほしい。
業 務	1 業務仕様書等に定める事項の遵守	業務仕様書等に定める事項の遵守	遵守している。	B	
	2 安全責任者の配置と安全確保体制の確立	連絡体制の確立	事務長を安全責任者として、館が入居するビルの防災センター、警備委託会社と一体となり、セキュリティー確保に努めている。入館者の安全にも対応。職員間の連絡も緊密にしている。	A	
	3 事件・事故発生時の対応の適切さ	AEDの使用法の周知徹底及び消防訓練等の実施	AED使用法は確認しており、防災訓練、避難訓練は必ず参加。	B	
	4 日常連絡の適切さ	月次報告書を翌月10日までに提出	提出した	B	
	5 事業計画・事業報告の適切さ	事業報告書を翌年度4月30日までに提出	提出した	B	
	6 改善を必要とする際の対応の迅速さ・適切さ	改善勧告等を受けた場合は、速やかにそれに対応する	一時期赤字を計上していた財務内容は改善され、28年度は5,332円の黒字。	A	
	7 運営方針、事業目標の位置づけ	自館の設置目的、基本的使命が、運営の指針となっているか	指針となっている。	B	
	8 運営方針、事業目標の市民への公開	運営方針及び事業目標をホームページ等で市民へ公開しているか	公開している。	B	
	9 運営方針、事業目標に関する自己評価等の有無	事業ごとの評価、運営・経営面からの評価を行い、事業改善に役立っているか	日々業務の遂行にあたり、事業の結果内容を改善の指針としている。	B	
	10 運営方針を実現するための経営戦略の有無	市と定期的なミーティングを行い、経営戦略の見直しに取り組んでいるか	不定期ではあるが、担当課とは意思疎通を図り、その指導の下、適切な運営管理に努めている。	B	
	11 個人情報保護に関する実施の有無	実施していること	人名・連絡先等の印刷されたものは即シュレッダーによる廃棄を徹底	B	
	12 当該施設の管理に係る関係法令の遵守	コンプライアンス研修の実施	施設管理/使用に際しては規定に基づきそれを順守している	B	
	13 守秘義務の徹底	守秘義務違反に該当する問題がないこと	違反事実はない。	B	
人 材	1 専門性の高い人材の配置、育成	学芸員を常時1人以上配置すると共に専門性に優れた育成を行うこと	常時配置するようにし、また専門性深化に関しては論文執筆の指導を受け、その発表の機会は積極的に利用している。	B	
	2 職員のスキルとモチベーションの向上	積極的に職員研修を実施し、スキルの向上に努めているか	県外の類似館見学で周辺美術館・顕彰館にはない運営方法や展示方法などを見ることが自館の企画・運営の実際面に役立っている。	B	
	3 労働基準の充足	労働基準違反に該当する問題がないこと	違反事実はない。	B	

総 合 評 価 (所 見)	移転効果の薄れによる入館者数の減少がみられるので、周知に努めてもらいたい。
-----------------	---------------------------------------

評価水準
 A 要求水準＝(評価指標)を達成し、かつその達成度・内容が優れている。
 B 要求水準＝(評価指標)が達成されている。
 C 要求水準＝(評価指標)が達成されていない。